

2026 年度 経済学部

公募推薦入学試験問題（2 期） 小論文

* 解答は、すべて別紙解答用紙に記入すること。 * 問題は、持ち帰ってもかまいません。

問題 次の 2 問の中からどちらか 1 問を選び、解答用紙に選んだ問題番号を記し、400 字以上 600 字以内で解答してください。

1. 世界の国々は互いに商品やサービスをやり取りしています。このとき、関税（輸入品にかかる税金）や輸入制限をなくして自由に取引するやり方を「自由貿易」といいます。一方で、自国の産業を守るために関税を高くしたり輸入量を制限したりするやり方を「保護貿易」といいます。近年、米国が関税を引き上げるなど、保護貿易の動きが強まっています。自由貿易と保護貿易にはそれぞれ長所と短所があります。あなたは日本の今後の貿易のあり方についてどのように考えますか。自由貿易と保護貿易の長所・短所をふまえて、具体的に述べてください。
2. 学校や会社では、人を評価するときに「能力主義」という考え方が用いられることがあります。これは、家柄や人脈ではなく、テストの成績、仕事での成果といった、努力の結果によって評価する方法です。教育の場と仕事の場のそれぞれにおいて、能力主義の問題を述べたうえで、数値（テストの点数や売上成績など）だけに頼らず、公平で納得感のある評価を行うためには、どのような仕組みが望ましいと考えるか、あなたの意見を具体的に述べてください。

【文字数についての注意事項】

- ・ 段落頭の 1 文字下げ → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 同じマスに文字と句読点・カッコが記入されている場合 → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 行頭に回った句読点、1 マスを用いたカッコや記号 → 1 文字（字数に数えます）
- ・ 改行によりできた空白部分 → 空白（字数に数えません）